

SUCCES 土留弾塑性解析（土木） メンテナンス履歴

Date	Version	修正項目
2015/10/30	7.04	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「切梁」の入力画面で「H 鋼材本数」を 2 本以上とした後に、切梁バネ定数を直接入力に変更すると、支保工計算の切梁軸力で「H 鋼材本数」が考慮されずに過大な切梁軸力で計算されますので修正しました。</li> </ul>
2015/06/09	7.03	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロテクトを認証しない場合がありますので修正しました。</li> </ul>
2015/05/13	7.02	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親杭の条件印刷に不具合がありましたので修正しました。「着目点ピッチ」が 2 箇所印刷されますが、一方は「壁体形式に関わる係数 <math>\eta</math>」の誤りです。</li> <li>・ディスプレイの文字サイズが「小」以外の場合、設計指針の選択画面が乱れるので修正しました。</li> </ul> <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロテクトライブラリを一部見直しました。</li> <li>・ハット形鋼矢板のサイズメニューの拡充に伴い、SP-45H、SP-50H を追加しました。</li> <li>・ソイルセメント柱列壁の芯材を隔孔設置で割付ける場合のアーチ厚とアーチライズをゼロ入力可能としました。</li> </ul>
2014/01/31	7.01	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ねっとさーば Cloud 版をリリースしました。</li> </ul>
2013/05/10	7.01	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プレロード導入後の断面力・変位の集計表に誤った最大値が出力される場合がありますので修正しました。この不具合は、プレロード導入前（重ね合わせ前）に土留め壁変位が正負反転（変位がゼロ）する位置よりも最大値が発生する位置が深い場合に発生します。</li> <li>・地盤改良「有り」で保存した土留慣用計算のデータを土留弾塑性解析(土木)で読み込んだ場合、施工ステップ 2 以降の土質定数の「弾性体」スイッチが、誤って ON になり、地盤の塑性化を考慮した計算ができない不具合を修正しました。さらに、不具合に該当する土留弾塑性解析(土木)データを土留弾塑性解析(偏土圧)で読込んだ場合も生じます。</li> </ul> <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Windows 8 に対応しました。</li> <li>・[ヘルプマニュアル]を Adobe Reader XI に対応しました。</li> </ul>
2012/10/16	7.00	<p>《機能追加項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施工ステップに応じた上載荷重強度の指定が可能です。重機の有無や重機の離れに応じた計算に対応します。</li> <li>・火打ち計算で、軸力と曲げを同時に受ける座屈の照査に対応しました。</li> <li>・火打ちボルトの断面積を指定入力可能としました。高力ボルトと普通ボルトで使い分けが可能です。</li> <li>・支保工の座屈照査において、道路橋示方書(平成 24 年)「4.3 軸方向力と曲げモーメントを受ける部材」によるオイラー座屈応力度の計算に対応しました。</li> </ul> <p>《改善項目》</p>

## SUCCESS 土留弾塑性解析（土木） メンテナンス履歴

		<ul style="list-style-type: none"><li>掘削側水位が掘削底面より浅い場合（水中掘削）においても動水勾配を考慮した水圧計算を可能にしました。</li></ul>
--	--	---